

別記様式(第4条関係)

会議録

会議の名称	令和4年度第1回加東市文化財保護審議会
開催日時	令和4年12月10日(土)午後2時30分から午後4時30分まで
開催場所	加東市社公民館2階視聴覚教室(加東市木梨1134-60)
出席及び欠席委員の氏名	(出席委員6人) 瀧原 務、神崎 壽福、湖内克利、米田 豊、中西正和、小山真永
説明のため出席した者の職氏名	無し
出席した事務局職員の氏名及びその職名	加東市教育委員会 教育振興部 部長) 田中孝明 生涯学習課 課長) 岸本孝司、副課長) 三和田剛浩、係長) 岸本素直、主査) 藤原光平
議題、会議結果、会議の経過及び資料名	議題、会議結果、会議の経過及び資料名  I 会議内容 (1) 会長選出  (2) 報告事項 ① 令和3年度加東市文化財事業の報告について ② 令和4年度加東市文化財事業について  (3) 現地視察 ① 加東市指定文化財 赤穂義士菩提所 ② 令和4年度にぎわい交流施設halKテーマ展示  II 会議の経過 別紙のとおり

令和5年 2月 8日

署名人 瀧原 務

署名人 湖内 克利

(別紙)

令和3年度第2回加東市文化財保護審議会 会議の経過

発言者	会議の経過／発言内容
事務局	1 開会
会長	2 会長選出 委員の互選により、瀧原委員を会長に選出。
事務局	3 会長挨拶
事務局	4 報告事項 ・ 令和3年度加東市文化財事業の報告について  ＜質疑・意見等＞  なし。
事務局	4 協議事項 ・ 令和4年度加東市文化財事業について  ＜質疑・意見等＞
事務局	加東市指定文化財補助金交付要綱に記載の補助メニューの内、管理事業の補助率について、現時点では「予算の範囲内」としか記されておらず、これまでは修理事業の補助率（50%）を準用するかたちで運用してきた。ただし上記のような運用で本当に良いのかという点について、先ごろ議会等の予算審議の際に指摘があった。管理事業においても明確な補助率を記載すべきなのか、または補助率を変更すべきか等含めてご意見を伺いたい。
委員	「予算の範囲内」という記載の前に、「自治体と事業者双方で協議して」といった文言を追加して、補助の金額は柔軟に対応してはどうか。
事務局	今回の指摘内容の本質としては、地域への補助金額が適正であるのかという点であり、「予算の範囲内」と記してあるということは、もっと柔軟に金額を決定してもよいのではないかという指摘だと受け止めており、そうした点についてご意見をうかがいたい。
委員	管理事業というのは概ね修理事業より事業費が少ない傾向にあるのか。
事務局	そうした場合も多いが、事業費の幅がかなり大きく、日頃の設備点検に係る費用であれば年間数万円である場合もあれば、今回のように設備の大幅な改修となれば数百万かそれ以上となる場合もある。
委員	県費の補助金についても、もう少し補助率を上げてもらったり、補助を採択しやすくしてもらえないのか

事務局	<p>毎年、県への要望は出しているが、なかなか弾力的な運用はできていないのが現状で、前年度に確定した事業内容をこなすだけで、年度内での突発的に発生した事業への対応は難しいとの回答を受けている。</p>
委員	<p>予算取りに際しては当然財政部局からは根拠を求められるので、これまでの実績として、概ね年間いくらかほどの事業が要望され、補助金として採択したのかということを示し、前年度には具体的な要望がなくとも、見込みとして大まかな金額の予算を確保できるよう交渉してはどうか。</p>
事務局	<p>財政部局からも、場当たりに要望を受け付けたり予算要求をするのではなく、所有者と協議をして定期的に設備改修や環境整備を進めていくという計画を作成した上で予算要求を行った方がよいのではないかと指摘を受けており、委員のご指摘を踏まえて検討するべきであると考えている。</p>
委員	<p>県費補助金の要望については定期的に受付はされているのか。</p>
事務局	<p>毎年、次年度に実施する予定の事業について要望の照会がかかっている。先に説明したような緊急性はないが周期的におこなう改修について、県が補助事業として採択できるかどうかは協議が必要である。</p> <p>また周期的な改修については、当然所有者の費用負担も発生するのでこちらも話し合わなくてはならない。</p> <p>今回議論いただいたまとめとしては、計画的に設備の改修を行い突発的な事業の実施を予防するという点と、万が一そうした事業が発生したときのために予備的な予算を確保できないかという点になると考える。</p>
委員	<p>前回は要望したが、文化財保存活用地域計画の作成について、小野市など近隣市町では作成が進んでいると聞いている。加東市で計画を進めるにあたってははっきり言って現在の職員体制では困難であると考えている。是非とも、体制の拡充を行って計画がすすめられるよう努力してほしいということを最後に要望しておきたい。</p> <p style="text-align: center;">＜異議なし＞</p> <p>この後、現地視察を行うので、会場での内容は、これを以て終了する。</p> <p>6 現地視察 加東市指定文化財 赤穂義士菩提所 令和4年度にぎわい交流施設halKテーマ展示</p> <p>7 閉会</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>